

# 目 次

まえがき

## 第 部 和文英訳

第 1 章 科学技術英語・和文英訳基本六法.....	1
第 1 法 受動形の多用.....	3
第 2 法 名詞表現の利用.....	4
第 3 法 形容詞表現の利用.....	4
第 4 法 言葉のアヤを避ける.....	5
第 5 法 動詞の時制に注意.....	5
第 6 法 前置詞に注意.....	6
第 2 章 日本人の厳守すべき英文法事項.....	10
1. Countable Noun と Uncountable Noun.....	10
2. 任意 ( a ) か特定 ( the ) か?.....	12
3. the に関して迷った時は.....	15
4. 代表定冠詞の the について.....	18
第 3 章 翻訳依頼者と翻訳者.....	21
1. 翻訳依頼者.....	21
2. 翻訳者.....	21
3. 表題の本語を英語の発想、語順の相違.....	24
4. コロンとセミコロンの上手な利用.....	27
5. 文中互に密接に関連している単語は離して置かないこと.....	28
6. 関係代名詞 whom について.....	31
7. 構文について.....	32
8. 意味のうえで対等の関係にある部分は同じ形で表わせ.....	34
9. 懸垂分詞と懸垂不定詞に注意せよ.....	35
10. 強調したい言葉は文頭または文尾に置くこと.....	36

11	副詞を置く場所は全く自由ではない	32	複文	66
		33	掉尾文と散列文	67
12	他動詞と自動詞	36,4	andを多用した文章は避ける	68
13	主語とその動詞の数を一致させること	35	重複したくどい表現を避ける	71
14	センテンス内での言葉の位置	36	同じ名詞の繰り返しと代名詞の利用	73
15	名詞の前の長い形容詞	43	関係代名詞の前の前置詞	75
16	科学技術英語によく用いられる名詞フレーズ	38	日本語の「の」を機械的に英語のofに訳さないこと	76
17	科学技術英語における主語	48	日本語の「する」は英語のdoに訳せると限らない	77
18	It is ...thatの文型	50	40 英語名詞はいつでも that-clauseを後続できると限らない	78
19	It is ...to do の文型	51	41 不定詞to do を使うべきか、動名詞-ingを使うべきか	79
20	センテンスの縮約方法	52	42 繰り返しの長い単語より短い単語を使う	83
21	能動形, 受動形, 命令形	55	43 スペリング	88
22	受動形による表現	56	44 同義語	88
23	命令表現	57	45 数字について	90
24	名詞表現の科学技術英語	58	46 略語について	92
25	間接疑問表現	59	47 単位の倍数を表わす接頭辞	93
26	動詞の時制	60		
27	完了形の用法	61		
28	未来, 推測, 能力, 可能性に関する表現	62		
29	仮定法	63		
30	センテンスは肯定形で明快に述べる	65		
31	単文と重文	66		

第5章 和文英訳添削演習.....94

- 1. 英文の推察の仕方.....94
- 2. 添削例1 「極めて強高の高い綱を作る」.....104
- 3. 添削例2 「共重合体の合成」.....117

第6章 和文英訳演習.....121

- 1. 「原子力発電所はどのように働くか」.....122

2.	「半導体とトランジスタ」.....	134
3.	「冠状動脈性心臓病」.....	145
4.	「触媒法」.....	160
5.	「デジタル・コンピューター」.....	172
6.	「植物の炭素利用」.....	183
7.	「電波望遠鏡」.....	188
8.	「紙巻タバコの喫煙」.....	193
9.	「偏微分方程式の誘導」.....	198
10.	「サーボ機構」.....	205
11.	「腐食と付着物」.....	210
12.	「ストリップチャート記録計の保守手入れ」.....	216
13.	「制御弁の据付」.....	222

第7章 便利な理論表現.....228

1	数の表現	229	1了	目的を示す表現( ~するた めに)	251
2	量の表現	230	18	~の観点から	252
3	数や量や程度の不足, 過剰, 適正に関する表現	230	19	事例に関する表現(たとえ ば)	253
4	程度の大小の表現	232	20	~の場合	255
5	量や数の連続変化に関する 表現	233	21	~にもかかわらず	258
6	比較に関する表現	233	22	相違に関する表現	259
7	最大, 最小, 平均に関する表 現	235	23	類似に関する表現	260
8	比率, 比例に関する表現	236	24	また, 同様に	261
9	約, およそ	237	25	~と仮定する	262
10	等々	238	26	条件に関する表現(もし~ なら...である)	263
11	すなわち, 換言すれば	238	27	対比に関する表現(一方が ~, 他方が...)	264
12	頭句	239	28	推量(助動詞, 動詞による表 現)	265
13	発生順序に関する表現	240	29	推量(形容詞, 副詞による表 現)	266
14	現象の時間的前後関係を示 す表現	242	30	確かに	267
15	原因, 理由を示す表現( ~だ から)	245	31	~し易い	267
16	結果を示す表現(その結果)	247			267

32	傾向を示す表現	268	57	性質を表わす表現	286
33	用いる	268	58	arrange, arrangementの 色々な用法	286
34	道具,手段,方法を示す表現	268	59	伝達に関する表現	287
35	除外に関する表現	271	60	他に及ぼす作用に関する表 現	287
36	内容の表現(～を含む,～か ら成る)	272	61	作動に関する表現	288
37	代替,選択に関する表現	273	62	速度に関する表現	289
38	時間的間隔を表わす表現	274	63	長さに関する表現	290
39	空間的間隔を表わす表現	275	64	年月に関する表現	290
40	考慮に入れる	275	65	防止,回避に関する表現	291
41	無視する	276	66	計算,測定,判定などに関す る表現	292
42	～のように(as～)	276	67	アングロ系の2語動詞と, ラテン系の1語動詞	293
43	asの色々な用法	277	68	接頭辞	294
44	～のような	278	69	接尾辞	295
45	一般に	279	70	動詞から形容詞を作る接尾 辞	296
46	調べる	279	71	名詞から形容詞を作る接尾 辞	296
47	示す	279	72	抽象概念や総括概念を表わ す名詞	297
48	ひき起こす	280	73	場所,位置の前置詞	298
49	～させる	280	74	方向の前置詞	299
50	役に立つ	281	75	時の前置詞	299
51	～を必要とする	281	76	その他の前置詞	300
52	機極,器具,装置の名称	282	77	代名詞のit, this, that	301
53	問題の発生と解決に関する 表現	283			
54	分類に関する表現	284			
55	依存の表現(～によってき まる)	284			
56	機能に関する表現	285			

## 第8章 英語論文発表に関する英文手紙の書き方.....302

1.	引用の許可を求めて.....	302
2.	引用を許可する.....	303
3.	論文筆者に連絡したい.....	304
4.	論文のコピーが欲しい.....	305
5.	論文を掲載して欲しい.....	305

## 第9章 英文和訳

第1章	科学技術英語・英文和訳基本六法.....	309
第1法	専門用語を正確に翻訳すること.....	310
第2法	無生物が主語の英文の翻訳に注意.....	312
第3法	英語の受動形は必ずしも日本語の受動形に翻訳する 必要はない.....	312
第4法	英語の関係代名詞の翻訳は注意が必要.....	315
第5法	品詞は自由に変更して翻訳してかまわない.....	319
第6法	誤訳箇所の発見法.....	320
第2章	雑注意事項.....	323
1.	英語の代名詞の訳し方.....	323
2.	英語原文の表現の裏返し表現で翻訳するとうまく行 くことがある.....	324
3.	カッコ,コロロン,セミコロロン,ダッシュを注意して翻 訳すること.....	325
4.	英語のコンマの位置と訳し方.....	329
5.	センテンスの意味上の強調部を正確につかんで翻訳す ること.....	330
6.	英語の否定法に足をとられて誤訳しないこと.....	335
7.	英語の前置詞の訳に注意すること.....	338
8.	英語の特殊(テンス)の翻訳に注意すること.....	339
9.	英語名詞の複数形の翻訳の仕方.....	341
10.	接続詞のandの訳しかた.....	342
11.	英語のofをいつても「～の」と翻訳してはならない.....	345
12.	結果を表わす不定詞to doの翻訳に注意すること.....	346
13.	「～させる」のlet, have, get, makeの翻訳.....	347
14.	英語の形容詞や副詞の比較級,最上級の翻訳の仕方.....	348
15.	意味のうえで並列関係にある部分は同一表現形式に翻 訳せよ.....	350
16.	英和辞書の訳語にとられ,それに縛られてしまわな いこと.....	
17.	必ずしも原文の英語の語順通りに日本語に移す必要は ない.....	351

18. 翻訳にはできるだけ日常語を使うこと.....	353
19. 翻訳者は正しく美しい日本語を書く練習をおこたって はならない.....	355
20. 音読に耐え得る日本語訳文に仕上げること.....	355
21. 翻訳にとりかかる前に先ず原文内容の理解が大切.....	357
第3章 英文和訳練習.....	359
「経書の和訳」.....	359